

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【公表番号】特表 2006-507080 (P2006-507080A)  
 【公表日】平成 18 年 3 月 2 日 (2006.3.2)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-009  
 【出願番号】特願 2004-555332 (P2004-555332)  
 【国際特許分類】

**A 6 1 F 13/511 (2006.01)**

**A 6 1 F 13/49 (2006.01)**

**A 6 1 F 13/15 (2006.01)**

【F I】

A 4 1 B 13/02 E

A 6 1 F 13/18 3 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 9 月 20 日 (2006.9.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

前部ウエスト領域と、背部ウエスト領域と、該前部及び背部ウエスト領域間に延びる股領域とを有するシャーシと、

前記前部及び背部ウエスト領域間に縦方向に延びる外側カバー部材と、

前記前部及び背部ウエスト領域間に縦方向に延びる身体側ライナと、

前記外側カバー部材及び前記身体側ライナ間に挟まれた吸収性本体構造と、

を含み、

前記身体側ライナは、

流体透過性材料のほぼ非弾性のベース層と、

前記ベース層の材料に取り付けられたエラストマー材料の第 1 及び第 2 のストリップと

、を有する材料を含み、

前記第 1 及び第 2 のストリップは、前記ベース層材料のネック付けされた状態で該ベース層材料に、前記エラストマー材料の別個のストリップ間に間隔をもって取り付けられて、前記エラストマー材料と前記ネック付けされたベース層材料の複合領域を形成するようになり、前記複合領域の前記間隔は中心領域を定め、該中心領域は、ほぼネック付けされる前の幅に戻され、前記ベース層材料の前記吸収性本体構造の上に重なり、前記複合領域内で前記ネック付けされたベース層材料の横方向への前記複合領域よりも延伸性が本質的に小さくなっており、

前記ベース層材料の前記中央領域はほぼ非弾性のままであり、前記複合体領域は、弾性であり、吸収性物品の使用時に少なくとも横方向に延伸可能であることを特徴とする吸収性物品。

【請求項 2】

前記物品は、小児用トレーニングパンツ、使い捨ておむつ、失禁用物品、または女性用衛生物品のうちの一つであることを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 3】

前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料は、前記下に重なるベース層材料の横方向側部上

に重ねられてそれに整列することを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 4】

前記ベース層材料は、不織材料を含むことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 5】

前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料は、前記複合体領域がネックボンデッド積層体領域になるように前記ベース層材料に積層された弾性フィルムを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 6】

前記ベース層材料は、前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料を該ベース層材料の横方向両側部に取り付ける前に、前記身体側ライナが、該ベース層材料の前記中心機械方向領域に境界付けする横断方向に延伸可能な前記複合体領域の縦方向ストリップを有するように、縦方向に張力付与されたことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 7】

前記エラストマー材料は、全体的に張力のない状態で前記ベース層材料に取り付けられることを特徴とする請求項 6 に記載の吸収性物品。

【請求項 8】

前記エラストマー材料は、張力を掛けた状態で前記ベース層材料に取り付けられることを特徴とする請求項 6 に記載の吸収性物品。

【請求項 9】

前記ベース層材料は、横断方向に張力付与され、

前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料は、前記身体側ライナの前記複合体領域が前記シャーシの前記前部及び背部ウエスト領域に亘って全体的に延びるように、前記ベース層材料の縦方向両端部に横断方向に取り付けられたことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 10】

前記ベース層材料は、機械方向に張力付与され、

前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料は、前記身体側ライナの前記複合体領域が前記中心領域の各側で縦方向に、かつ前記シャーシの前記前部及び背部ウエスト領域を横切って全体的に横断方向に延びるように、前記ベース層材料の横方向両側部に取り付けられ、かつ該ベース層材料の縦方向両端部に横断方向に取り付けられたことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 11】

前記ベース層材料は、前記第 1 及び第 2 のエラストマー材料を該ベース層材料の横方向両側部に取り付ける前に機械方向に張力付与され、前記身体側ライナ材料が横断方向及び縦方向に延伸可能となるように、該ベース層材料が延伸可能とされることを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 12】

前記ベース層材料は、しば寄せ材料を含むことを特徴とする請求項 11 に記載の吸収性物品。

【請求項 13】

前記身体側ライナは、前記外側カバー部材とは別の構成要素であり、該身体側ライナ及び該外側カバー部材は、ほぼ同じ広がり有し、かつ前記シャーシの側部継ぎ目に沿って取り付けられ、前記身体側ライナの前記複合体領域は、前記中心領域の各側で縦方向ストリップを形成し、かつ該中心領域からそれぞれの該側部継ぎ目まで外向きに延びる、ことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 14】

前記吸収性本体構造の全体的に外側寄りに前記身体側ライナを覆って前記シャーシに取り付けられた縦方向に延びる閉じ込めフラップを更に含むことを特徴とする請求項 13 に記載の吸収性物品。

【請求項 15】

前記身体側ライナの前記複合体領域の一部分は、前記吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて、前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成することを特徴とする請求項 13 に記載の吸収性物品。

【請求項 16】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、前記中心領域から横方向に延びる機械方向ストリップを形成しており、該複合体ストリップは、該複合体領域が前記シャーシの前記外側カバー部材も形成するように、該シャーシの側部折線において折り曲げられ、かつ前記吸収性本体構造の下に再び横方向に延びて互いに取り付けられた、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 17】

前記折り線で前記シャーシに取り付けられたエラストマー側部パネルを更に含み、該側部パネルは、側部継ぎ目で取り付けられてパンツ型構造を形成することを特徴とする請求項 16 に記載の吸収性物品。

【請求項 18】

前記身体側ライナの前記複合体領域の一部分は、前記吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて、前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成することを特徴とする請求項 16 に記載の吸収性物品。

【請求項 19】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、前記中心領域から外向きに延びて、エラストマー側部パネルを形成している縦方向ストリップを構成し、該縦方向ストリップが、前記シャーシの側部継ぎ目において取り付けられてパンツ型構造を形成しており、

前記複合体ストリップは、前記側部パネルの外側寄りに折り線で折り曲げられ、前記吸収性本体構造の下に再び横方向に延びて互いに取り付けられて、前記複合体領域が前記シャーシの前記外側カバー部材をも形成するようになった、

ことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 20】

前記身体側ライナの前記複合体領域の一部分は、該吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて、前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成していることを特徴とする請求項 19 に記載の吸収性物品。

【請求項 21】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、前記中心領域から外向き横方向に延びて、エラストマー側部パネルを形成している縦方向に延びるストリップを構成し、該縦方向ストリップが、前記シャーシの側部継ぎ目において取り付けられてパンツ型構造を形成しており、

前記複合体ストリップは、前記側部パネルの外側寄りに折り線で折り曲げられ、前記吸収性本体構造の下に再び横方向に延びて互いに取り付けられて、前記複合体領域が前記シャーシの前記外側カバー部材をも形成するようになっており、

前記身体側ライナの前記複合体領域の一部分が、前記吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて、前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成するようになっていたことを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 22】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、前記中心領域から横方向外向きに延びる縦方向に延びるストリップを構成しており、前記複合体ストリップは、前記側部パネルの外側寄りに折り線で折り曲げられ、前記吸収性本体構造の下に再び横方向に延びて互いに取り付けられて、前記複合体領域が前記シャーシの前記外側カバー部材をも形成するようになっており、

前記身体側ライナの前記複合体領域の一部分が、前記吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて、前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成するようになっており、

さらに、前記折れ線で前記シャーシに取り付けられたエラストマー側部パネルを備え、

前記側部パネルが側部継ぎ目に取り付けられてパンツ型構造を形成するものであることを特徴とする請求項 1 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 3】

前部ウエスト領域と、背部ウエスト領域と、前記前部及び背部ウエスト領域の間に延びる股領域とを有するシャーシと、

前記前部及び背部ウエスト領域間に縦方向に延びる外側カバー部材と、

前記前部及び背部ウエスト領域間に縦方向に延びる身体側ライナと、

前記外側カバー部材及び前記身体側ライナ間に挟まれた吸収性本体構造と、  
を含み、

前記身体側ライナは、

ネック付けされる前の幅にほぼ回復した弛緩領域に隣接した、ネック付けされた領域を有する全体的に流体透過性の材料からなるほぼ非弾性のベース層と、

前記ベース層の材料の前記ネック領域に取り付けられたエラストマー材料のストリップと、からなり、前記ベース層材料の前記弛緩された領域が前記エラストマー材料と前記ネック付きベース層材料からなる少なくとも 1 つの複合領域に隣接するようになっており、前記ベース層材料の前記弛緩された領域は、前記ベース層材料の前記弛緩領域と前記吸収性本体構造との間に付加的な材料を配置することなく、前記吸収性本体構造上に全体的に重なるようになって、前記ベース層材料の前記弛緩された領域の延伸性を小さくさせるようにし、

前記ベース層材料の前記弛緩領域は、全体的に非弾性のままであり、前記複合体領域よりも本質的に延伸性が小さく、前記複合領域は前記吸収性物品の使用時に前記ベース層の少なくとも横方向に伸張可能である、

ことを特徴とする吸収性物品。

【請求項 2 4】

前記エラストマー材料は、前記下に重なるベース層材料の横方向側部上に重ねられて該側部に整列していることを特徴とする請求項 2 3 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 5】

前記ベース層材料は、前記エラストマー材料を該ベース層材料の横方向側部に取り付ける前に、縦方向に張力付与されて、前記身体側ライナが、該ベース層材料の前記領域に隣接し、横断方向に延伸可能な前記複合体領域の縦方向ストリップを有するようにされたことを特徴とする請求項 2 3 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 6】

前記エラストマー材料は、全体的に張力のない状態で前記ベース層材料に取り付けられたことを特徴とする請求項 2 5 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 7】

前記エラストマー材料は、張力を掛けた状態で前記ベース層材料に取り付けられたことを特徴とする請求項 2 5 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 8】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、該シャーシの側部折り線で折り曲げられ、前記吸収性本体構造の下に再び横方向に延びてベース層材料の前記領域とは反対側の横方向側部に取り付けられ、該複合体領域が前記シャーシの前記外側カバー部材も形成するようにされたことを特徴とする請求項 2 3 に記載の吸収性物品。

【請求項 2 9】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、該吸収性本体構造の外側寄りに折り曲げられて前記吸収性本体構造の横方向両側部上に縦方向に延びる閉じ込めフラップを形成することを特徴とする請求項 2 8 に記載の吸収性物品。

【請求項 3 0】

前記身体側ライナの前記複合体領域は、折り曲げられて前記吸収性本体構造の外側寄りに縦方向に延びるエラストマー側部パネルを形成することを特徴とする請求項 2 8 に記載の吸収性物品。